

松戸市犯罪発生マップ

2022.1月～2022.6月版

マップの見方



各交番管内名の数字とグラフは、

- ①電話de詐欺
- ②ひったくり
- ③自動車盗
- ④住宅対象侵入盗
- ⑤車上・部品ねらい

の5罪種の合計発生件数を示しています。

管内ごとの色は、窃盗4罪種（上記②～⑤）についての市内対比危険度を示しています。

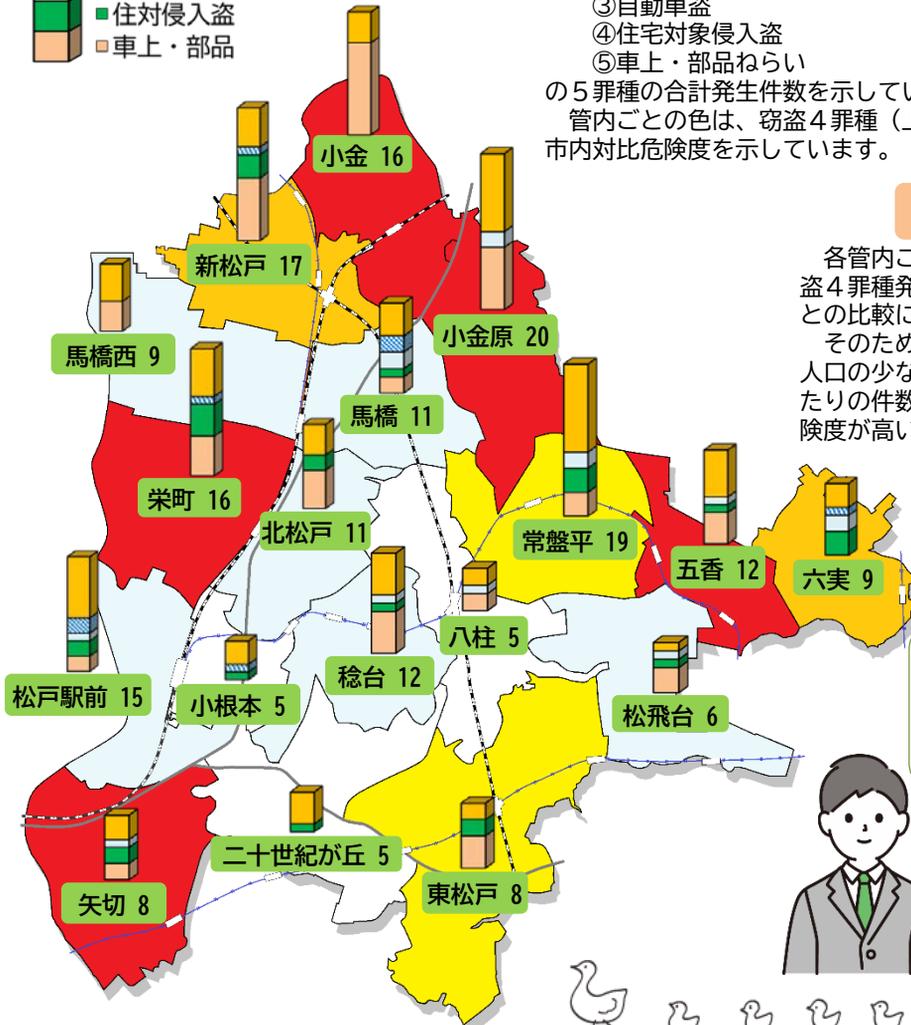
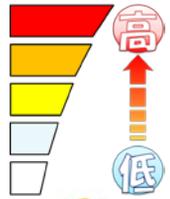
窃盗4罪種と比較しても電話de詐欺の件数が多いのがわかるね。



市内対比危険度

各管内ごとに住民一人あたりの窃盗4罪種発生件数を算出し、他管内との比較により判定しています。

そのため、発生件数が同じでも、人口の少ない管内の方が住民一人あたりの件数が多くなるため、より危険度が高いと判定されます。



電話de詐欺の手口は日々巧妙化
電話、メール、はがきで「お金」や
「キャッシュカード」の話がでたら、
それは詐欺！！



詐欺の犯人とは話さないのが一番
「留守番電話設定」は
とても有効です。

- 2022年6月末（上半期）の犯罪発生件数は1,161件（前年比-132件）と減少傾向
- 4罪種（ひったくり、住宅対象侵入盗、自動車盗、車上・部品ねらい）合計は118件（前年比-25件）と減少、特に住宅対象侵入盗が大きく減少
- 電話de詐欺は88件（前年比-1件）で県内ワースト2位、被害額は県内ワースト3位
警察官や銀行員などをかたり、キャッシュカードをだまし取られる、盗まれるといった預貯金詐欺やキャッシュカード詐欺盗の被害が多い

犯罪被害は決して他人事ではありません。
電話de詐欺、窃盗などの被害者の方は、皆さん「まさか私が…」「注意していたつもりだったのに…」と被害後に後悔をされています。
平穏な生活を送るためには、まず一人ひとりが犯罪被害にあわない対策をしっかりと行い、大切なご家族や友人、ご近所の方と防犯について話し合うなど、防犯意識をお互いに確認しましょう。

